チーム参加のすすめ ~seed71をとりまく議論から~

2016/3/5 KEI HARADA (キャッシュ)

自己紹介

- ▶ 某データ分析企業勤務
- Twitter : @cash_FEG
- ▶ 何でも不器用にこなし、特に数学が得意
 - 。数理学博士
 - Project Euler(2013ごろはガチ勢だった)
 - KDDCUP(2011-) 2015は2位になった!
 - ITLeadersに連載してます
 - ・ 2016も頑張ります
 - Kaggle Masterではない
 - @Keiku先輩に先を越された
 - 統計あんまりよくわからないけど統計検定1級とってきた
- 仕事はSASメインだけど、R/Pythonも使う
 - Rが好き
 - Rcpp, Shiny, Rmarkdownあたりが特に好き、Rstudio最高

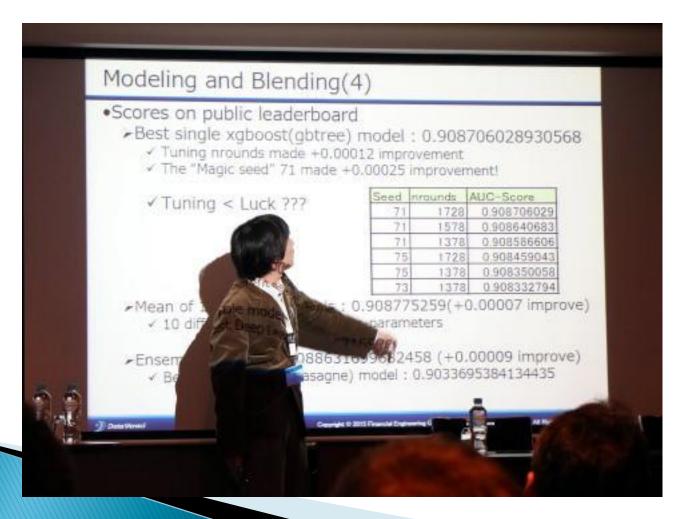


KDDCUP2015で2位になった(1)

- 開始直後にTOP5入り
 - ばらばらに活動して独立な特徴量を増やす
- みんな集まったら、そのうち暫定1位になった
 - 。その後3位まで落ちる
 - 。優勝チームのいう"Magic Feature"で1位返り咲き
 - 。Seedを71にしたらスコア向上、突き放した
- ▶終了28時間前に優勝チームに抜かれる

KDDCUP2015で2位になった(2)

> Seed71の素晴らしさについて世界に発信してきた



今日の結論

チーム組んでコンペ参加するとたのしいぞう

ソロ活動メインの皆さんもぜひ!

チームを組むと起こるよいこと

- アイディアが増える
 - 一発目のサブミットが大コケすると心が折れる
 - チームの誰かが成功すればよい
 - 特徴量のアイディアが増える
- 作業する手が増える
 - アンサンブルモデルではもろに差が出る
 - 最後は力勝負なのでこれも重要
- ▶ 仲間から技術が盗める
 - 何かしら自分よりできるところがあるはず、学べることは多い
 - 例えばRstudio Server使うと自然に盗める

Seed71にみるチームプレー

- アイディアが増えた
 - 特徴量はすごく増えた
 - XGBoostのseedを変える発想は私にはない
 - ・ seedを変えてうまくいくなんてとんでもない!
 - ちなみに100個seed変えて平均したら71に勝って安心した
- 作業する手が増えた
 - パラメータチューニングがさくっと終わった
 - 私はチューニングがとても嫌い、だいたい一発目に勝てない
- ▶ 仲間から技術が盗めた
 - Seedを変える根性
 - ・ 効率の良い探索、実験計画

Seed71の他に楽しかったこと

- ▶ 特徴量を全部投入する"genkidama"
 - 結構強い
- 投稿するときに「よろしくお願いしまああああああす」
 - 特に良い効果はなかった
- ▶ 2位に転落してからの28時間は一番団結した
 - 地方の公立校が高校野球の決勝で負けたような感じ

チームを組むと起こるよくないこと

- 投稿数が減る
 - 自分が投稿したいときにできない
 - 遠慮しあった結果無駄にすることもありがち
- ▶ 経験値が減る
 - 1人でやる方が勉強にはなる
- モチベーションが下がるときは下がる
 - 何かと自由にできなくなる
 - 協力してもうまくいかなかったときの絶望感
 - やらなくては、というプレッシャー
 - モチベーションが低い人がチームを組んでも急に上がりはしない
 - 逆にうまくやるとモチベーションが上がる?

よいチームを組むために

- ムードメーカーは大事です
 - コンペ中はうまくいくことよりも、いかないことの方が多い
 - 順位はズルズル下がるもの
- 作戦も大事です
 - 主にスケジュール
 - ぶれないことはもっと大事
- チームマネジメント
 - 皆で同じことをやっても意味がない
 - 自分の強みをチームに活かす、活かす方法を見つける
 - 「できる人がやれることをやる」
 - 学生時代にネトゲで学んだこと